

**連載** 「にいがた2km」内のまちづくりやイベント情報などを発信

**市報で** **2kmニギロ8** **ニュース**

新潟市職員「ニイガタニギロ」が紹介します

都市政策部(☎025-226-2711)

### 空き物件を活用して地域を豊かに

使われていない空き店舗などを活用して、地域を豊かにするためのビジネスプランを創り出す「リノベーションスクール」が、昨年11月に開催されました。

#### 3日間にわたって空き物件をプロデュース

「古町エリア」で、まちの暮らしをもっと豊かにしたいと思っている人などが、3日間にわたるスクールに参加しました。3つのグループに分かれ、現場を見たり、グループワークをしたり、各業界のプロのアドバイスをもらったりしながら、空き物件を活用した事業を考えました。



詳しくはこちら

#### 3つの具体的なアイデアが



3日目には、事業のアイデアを対象物件のオーナーや一般の人へプレゼンテーションしました。朝から集える「お粥屋」で地域の居場所づくりをするアイデアなど、地域の課題や実情に応じた事業は、ほかの地域にも波及することが期待されます。  
※プレゼンテーションの内容など、詳しくは新潟市ホームページ=右上=に掲載

新潟市公式ニュースサイト「ニイガタニギロニュース」内の「おでかけ2km」コーナーで、イベント情報を紹介しています。毎週更新しているので、ぜひチェックしてください。



**連載** **今日は バスday!** **3**

問 都市交通政策課(☎025-226-2753)

**昨年11月に開催したバス無料デーの利用者の声を紹介します!**

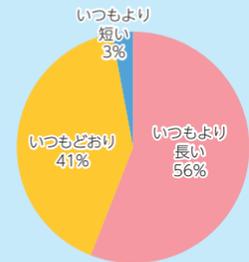
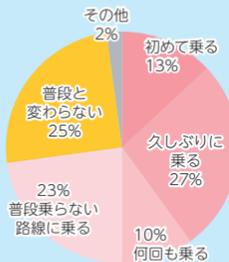
- 利用者の声**
- ・子どもと一緒にバスの乗り方を学べた
  - ・駐車場を気にせず、まちなかに滞在できた
  - ・運転しなくて楽だし、外出先でお酒が飲めた
  - ・運転士さんが皆さんとても感じが良かった



初めてバスでおでかけしたよ!



僕もおおきくなったから運転士さんになりたいな!



3月20日(祝)には、「アプリでバス無料デー」があるよ! 詳しくは新潟市ホームページをチェックしてね。



### バスの歴史博物館 「戦争とバス」

戦時の物資統制で、ガソリンやバスの部品は手に入りにくくなり、代替燃料への転換や運行数の減少を余儀なくされました。

出征で男性の働き手が少なくなったため、運転士など、それまで男性が担っていた業務に女性が就くことになりました。銀色だったバスの車体は空襲の標的にならないよう国防色のカーキ色に塗られ、夜はヘッドランプに覆いが掛けられました。



▲出征兵士を見送る行列とすれ違うバス (写真: みなとびあ所蔵)

**暮らし** **3/15(土)** **越後線「上所駅」が開業**

令和5年6月から新設工事を進めてきた上所駅が、3月15日(土)に開業します。市内では、20年ぶりの新駅の誕生です。

#### ●場所

越後線 白山・新潟駅間(中央区下所島1) ※白山駅から約1.6km、新潟駅から約1.5km

#### ●ホーム 2面2線

#### ●形態 無人駅

※簡易Suica改札機、乗車駅証明発行機を設置。北口、南口に駐輪場、南口にロータリーを整備。北口前の道路は、夏ごろまで車両通行止め。詳しくは現地の通行規制看板で案内

#### 問 都市交通政策課

(☎025-226-2730)



▲上所駅(南口)完成イメージ



▲上所駅設置位置

**暮らし** **「国際湿地都市NIIGATA」オリジナルロゴマークを決定**

国内初となる「ラムサール条約湿地自治体認証」を受け、潟の魅力を多くの人に知ってもらえるようにオリジナルロゴマークを作成しました。ロゴマークは企業や団体、個人も使用できます。※使用には届け出が必要。詳しくは新潟市ホームページに掲載

#### 問 環境政策課

(☎025-226-1359)

詳しくはこちら



国際湿地都市 NIIGATA

### 「ラムサール条約湿地自治体認証」とは

湿地の保全・再生、管理への地域関係者の参加や、普及啓発、環境教育などを行う都市を認証するものです。新潟市はコハクチョウ越冬数全国1位など、豊かな自然環境であることなどが評価され、国内で初めて認証されました。

### 潟を楽しめるウェブページを公開

「潟想い」をキャッチフレーズに、潟を視覚的に楽しめるウェブページを作りました。潟の魅力を知ることができるプロモーション動画、潟を楽しむアクティビティやスポット紹介、さまざまな潟のイベント情報などを集約しています。

同ウェブページはこちら



**暮らし** **区役所・公民館・図書館などで配布 2025・2026年版 暮らしのガイド**

暮らしの手続きや公共施設の案内、市内8区の紹介など、さまざまな情報を掲載しています。

#### ●配布施設

市役所本館、区役所、出張所、連絡所、公民館、図書館、コミュニティセンター、スポーツ施設、ほか

※一部配布していない施設あり。配布施設一覧、電子版は新潟市ホームページに掲載

#### 問 広報課(☎025-226-2085)



高齢者や障がい者など、配布施設での受け取りが困難な人には郵送します

●対象 新潟市在住の人 ●申し込み 電話で同課

詳しくはこちら



### 湿地PRの事業提案を募集

※令和7年度予算の議決を要します

里潟などの湿地の保全・再生、利活用、交流・学習を行い、市内外にPRする活動に補助金を交付します。

#### ●対象 湿地について活動する団体

※個人の場合は5人以上のグループ

#### ●活動例 水辺のイベント、調査・研究・発表会、ごみ拾い、草刈り・ヨシ刈り

#### ●補助対象期間 9月30日(火)までに実施する活動

#### ●補助率 2分の1(上限50万円) ※25万円までは全額補助

#### ●申し込み 3月31日(月)までに所定の申請書を

メール(kansei@city.niigata.lg.jp)で環境政策課へ

※申請書など詳しくは新潟市ホームページに掲載

詳しくはこちら



昨年度の活動例(佐潟de朝市)

車は必ず止まりましょう